

社会資本総合整備計画

計画の名称	38 氷見市における道路構造物の適確な維持管理の推進（防災・安全）	変更回数	2	重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付対象	氷見市		
計画の目標					

老朽化した道路構造物を中心に点検・計画策定・修繕を進め、市民が安全で安心して通行することのできる道路環境づくりを行う。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・ 橋梁の長寿命化修繕計画に基づく対策率を0%（H25）から44%（H29）へ上昇させる。
- ・ 橋梁以外の道路構造物についても修繕計画を策定し、対策率を0%（H25）から75%（H29）へ上昇させる。

定量的指標の定義及び算定式

（氷見市道における橋梁の長寿命化修繕計画に基づく対策率）＝（対策済み箇所数）／（要対策箇所数）

（氷見市道における橋梁以外の道路構造物の修繕計画に基づく対策率）＝（対策済み箇所数）／（要対策箇所数）

		定量的指標の現況値及び目標値			備考
		当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
		0%	28%	44%	
		0%	50%	75%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	694 百万円	A	689 百万円	B	0 百万円	C	5 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0%
-------	-----------------	------------	---	------------	---	----------	---	----------	---	----------	-----------------------------	----

交付対象事業

A1 道路事業										効果促進事業費の割合								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H25	H26	H27	H28	H29			
38-A-1	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	修繕	(他) 鞍川稲積線他 御用橋他	15m以上橋梁補修 L=2.15km	氷見市						232	－	
38-A-2	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	修繕	(他) 磯辺針木線他226路線 防村橋他	15m未満橋梁補修 L=1.63km	氷見市						317	策定済	
38-A-3	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	修繕	(1) 堀田海老坂線他 上田子他	舗装補修 L=4.00km	氷見市						15	－	
38-A-4	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	修繕	(他) 御座町地藏線他 地藏町他	側溝修繕 L=1.40km	氷見市						10	－	
38-A-5	道路	雪寒	氷見市	直接		市町村道	雪寒	(他) 向島湊線他 比美町他	消雪施設更新 L=1.61km	氷見市						15	－	
38-A-6	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	修繕	(他) 堀田五十里線他292路線 堀田他	道路照明等補修 21基、トンネル補修 6基	氷見市						10	未策定	
38-A-7	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	計画・調査	(他) 道路構造物点検調査 市内一円	道路構造物点検（橋梁、トンネル、BOXカルバート）1式	氷見市						90	未策定	
小計（道路事業）											689	－						

C 効果促進事業

C1 道路効果促進事業										事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H25	H26	H27	H28	H29		
38-C-1	計画・調査	一般	氷見市	直接		計画・調査	路面性状調査	道路ストック総点検等	氷見市						1	
38-C-2	計画・調査	一般	氷見市	直接		計画・調査	トンネル点検調査	道路ストック総点検等	氷見市						3	
38-C-3	計画・調査	一般	氷見市	直接		計画・調査	道路のり面工等調査点検	道路ストック総点検等	氷見市						1	
合計											5					

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
38-C-1	氷見市が管理する道路の路面性状調査を実施し、（1）堀田海老坂線他舗装補修（38-A-3）を計画的に進めることにより、安全な道路交通確保を図る。															
38-C-2	氷見市が管理する道路にあるトンネルの調査・点検を実施し、（他）鞍川稲積線他（38-A-1）と併せて道路構造物の適格な維持管理を行い、安全な道路交通確保を図る。															
38-C-3	氷見市が管理する道路の法面工等の調査・点検を実施し、（他）鞍川稲積線他（38-A-1）と併せて道路構造物の適格な維持管理を行い、安全な道路交通確保を図る。															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H25	H26	H27	H28	H29			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
配分額 (a)	20	43	26	51	
計画別流用 増△減額 (b)	0	△ 2	5	0	
交付額 (c=a+b)	20	42	30	51	
前年度からの繰越額 (d)	0	10	2	17	
支払済額 (e)	10	50	15	41	
翌年度繰越額 (f)	10	2	17	27	
うち未契約繰越額 (g)	5	0	15	12	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h) / (c+d))	22.6%	0.0%	47.9%	17.8%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	柳田地内JR跨線橋補修工事委託費44,091千円について、28年3月に精算したところ22,104千円に減額となり繰越としたため	①JR西日本との鉄道跨線橋点検業務委託の精算に伴う減額変更契約が3月に行われたため。 ②JR西日本との鉄道跨線橋補修工事の精算に伴う減額変更契約により発生した「H27→H28未契約繰越額」を優先して執行したため。	

※ 平成25年度以降の各年度の決算額を記載。